安全にお使いいただくために必ずお守りください

お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぎ、本製品を安全にお使いいただくために守っていただきたい事項を記載しました。正しく使用するために、必ずお読みになり内容をよく理解された上で、お使いください。なお、本紙には弊社製品だけでなく、弊社製品を組み込んだパソコンシステム運用全般に関する注意事項も記載されています。
パソコンの故障／トラブルや、いかなるデータの消失・破損または、取り扱いを誤ったために生じた本製品の故障／トラブルは、弊社の保証対象には含まれません。
あらかじめご了承ください。

■使用している表示と絵記号の意味

警告表示の意味

⚠警告	絶対に行ってはいけないことを記載しています。この表示の注意事項を守らないと、使用者が死亡または、重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
⚠注意	この表示の注意事項を守らないと、使用者がけがをしたり、物的損害の発生が考えられる内容を示しています。

絵記号の意味

△	△は、警告・注意を促す記号です。△の近くに具体的な警告内容（例： 感電注意）が描かれています。
⃠	○に斜線は、してはいけない事項（禁止事項）を示す記号です。 ○の中や近くに、具体的な禁止事項が描かれています。（例： 分解禁止）
●	●は、しなければならない行為を示す記号です。 ●の近くに、具体的な指示内容（例： プラグをコンセントから抜く）が描かれています。

⚠警告

禁止
ACアダプタを傷つけたり、加工、過熱、修復しないでください。火災になったり、感電する恐れがあります。
- 設置時に、ACアダプタを壁やラック（棚）などの間にはさみ込んだりしないでください。
- 重いものをのせたり、引っ張ったりしないでください。
- 熱器具に近付けたり、過熱したりしないでください。
- ACアダプタを抜くときは、必ずプラグを持って抜いてください。
- 極端に折り曲げないでください。
- ACアダプタを接続したまま、機器を移動しないでください。

万一、ACアダプタが傷んだら、弊社サポートセンターまたはお買い上げ販売店にご相談ください。

分解禁止
本製品の分解や改造や修理を自分でしないでください。
火災・感電・故障の恐れがあります。また本製品のシールやカバーを取り外した場合、修理をお断りすることがあります。

電源プラグを抜く
煙が出たり変な臭いや音がしたら、ACコンセントからACアダプタを抜いてください。
そのまま使用を続けると、ショートして火災になったり、感電する恐れがあります。弊社サポートセンターまたは、お買い求めの販売店にご相談ください。

電源プラグを抜く
本製品を落としたり、強い衝撃を与えたりしないでください。与えてしまった場合は、すぐにACアダプタを抜いてください。
そのまま使用を続けると、ショートして火災になったり、感電する恐れがあります。弊社サポートセンターまたはお買い求めの販売店にご相談ください。

禁止
AC100V(50/60Hz)以外のACコンセントには、絶対にプラグを差し込まないでください。
海外などで異なる電圧で使用すると、ショートしたり、発煙、火災の恐れがあります。

強制
ACアダプタは、ACコンセントに完全に差し込んでください。
差し込みが不完全のまま使用すると、ショートや発熱の原因となり、火災や感電の恐れがあります。

強制
ACアダプタは必ず本製品付属のものをお使いください。
本製品付属以外のACアダプタをご使用になると、電圧や端子の極性が異なることがあるため、発煙、発火の恐れがあります。

電源プラグを抜く
液体や異物などが内部に入ったら、ACコンセントからプラグを抜いてください。
そのまま使用を続けると、ショートして火災になったり感電する恐れがあります。
弊社サポートセンターまたはお買い求めの販売店にご相談ください。

水場での使用禁止
風呂場など、水分や湿気の多い場所では、本製品を使用しないでください。
火災になったり、感電する恐れがあります。

電源プラグを抜く
電源製品の内部やケーブル、コネクタ類に小さなお子様の手が届かないように機器を配置してください。
けがをする危険があります。

⚠注意

禁止
ACアダプタがACコンセントに接続されているときには、濡れた手で本製品に触らないでください。
感電の原因となります。

強制
静電気による破損を防ぐため、本製品に触れる前に、身近な金属（ドアノブやアルミサッシなど）に手を触れて、身体の静電気を取り除くようにしてください。
体などからの静電気は、本製品を破損させる恐れがあります。

禁止
次の場所には設置しないでください。
感電、火災の原因になったり、製品に悪影響を及ぼすことがあります。
- 強い磁界が発生するところ（故障の原因となります）
- 静電気が発生するところ（故障の原因となります）
- 震動が発生するところ（けが、故障、破損の原因となります）
- 平らでないところ（転倒したり、落下して、けがの原因となります）
- 直射日光が当たるところ（故障や変形の原因となります）
- 火気の周辺、または熱気がこもるところ（故障や変形の原因となります）
- 漏電の危険があるところ（故障や感電の原因となります）
- 漏水の危険があるところ（故障や感電の原因となります）

強制
本製品を廃棄するときは、地方自治体の条例に従ってください。
条例の内容については、地方自治体にお問い合わせください。

無線LAN製品ご使用時におけるセキュリティに関するご注意

無線LANでは、LANケーブルを使用する代わりに、電波を利用してパソコン等と無線アクセスポイント間で情報のやり取りを行うため、電波の届く範囲であれば自由にLAN接続が可能であるという利点があります。
その反面、電波はある範囲内であれば障害物（壁等）を越えてすべての場所に届くため、セキュリティに関する設定を行っていない場合、通信内容を盗み見られる/不正に侵入されるなどの可能性があります。
本紙の手順に従って、セキュリティ設定をおこなった状態で、本製品をお使いください。
また、「AirStation設定ガイド」の「無線LAN製品ご使用時におけるセキュリティに関するご注意」もあわせてお読みください。

お問い合わせ・修理窓口・備品販売窓口

お問い合わせ・修理窓口・添付品の販売については、以下の順にてご確認いただきますようお願い致します。
マニュアル（印刷物、添付 CD 等）の設定内容・困ったときは（Q&A）をご確認ください。

弊社ホームページにて**最新 Q&A 情報、最新ドライバ・ファームウェア**をご確認ください。
サポート情報 **86886.jp**（ハローバッファロー）（http://www 不要）

上記で改善しない場合は、**バッファローサポートセンター**へお問い合わせください。
お問い合わせの際は、以下「必要な情報」③〜⑦をあらかじめご確認ください。

インターネット(E メール)でのお問い合わせ先
Webサポート 86886.jp/mail/（http://www不要） ※左記 URL から画面に従って進み、表示されるお問合せフォームより質問をお送りください。

電話でのお問い合わせ先 ※電話番号はお掛け間違いのないようにご注意ください。

東京第１センター	**03−5781−7435** 月〜土 9:30 〜 19:00	東京第２センター	**03−5365−3102** 日〜土 9:30 〜 19:00
IP 電話*1	**050−3101−0070** 月〜土 9:30 〜 19:00	名古屋	**052−619−1825** 月〜金（祝日除く）9:30 〜 17:00

*1 NTT 固定電話からは全国一律 11.34 円 /3 分で利用可能。（注）営業日は、上記のほか年末年始、法定点検日など休業する場合があります。

手紙でのお問い合わせ先
〒457-8570 名古屋市南区豊田 3-3-5 （株）バッファロー　サポートセンター宛

修理は以下の**バッファロー修理センター**までご依頼ください。※修理品送付の前に弊社への連絡は不要です。

保証書について	修理送付前に本製品添付の保証書記載の保証契約約款をよくお読み下さい。
修理 web 予約	弊社ホームページより修理の web 予約、受付けた修理品の状況確認が可能です。 **86886.jp/shuri/**（http://www 不要）
送付先住所	〒457−8570　愛知県名古屋市南区豊田 3−3−5 株式会社バッファロー修理センター受付宛
電話番号	**052−698−7330** ※ご依頼の修理品に関するお問合せのみ承っております。 月〜金（祝日を除く） 9:30 〜 12:00　13:00 〜 17:00
送付いただく物	本製品、本製品付属品、保証書（原本）、修理依頼票（*） * 修理依頼票は弊社ホームページよりダウンロード可能です。修理依頼票を添付できない場合は、以下「必要な情報」を記載した資料を製品と一緒にお送りください。

【注意事項】
※発送は宅配便等控えが残る方法にてお送りください。控えが残らない郵送は固くお断りします。
※修理依頼時の送料は、送り主様の負担とさせていただきます。なお、輸送中の事故においては、弊社は責任を負いかねます。輸送会社に保証していただくなどの措置をお取りください。
※ハードディスク、フラッシュメモリ等の記憶装置内のデータは保証できませんので、修理に送付される前に予めお客様にてバックアップをとっていただきますようお願いします。
※AirStation、BroadStation、LinkStation、TeraStation は、修理の際に出荷時の状態に戻す為、設定内容（接続ユーザ名 / パスワード / 無線暗号キー(WEP)等）を消去しますので、ご送付前に必ず設定内容を控えてください。
※修理期間は、製品の到着後 10 日程度（弊社営業日数）を予定しております。
※修理させていただいた製品の保証期間は、元の保証期間の終了日又は、修理完了日より 3 ヶ月間のいずれか長い方となります。

製品の添付品販売（一部）、ダウンロード（ドライバ・ファームウェアなど）の代行サービス（有料）は下記のページをご覧ください。
添付品の販売（備品販売窓口）ページ 86886.jp/bihin/（http://www 不要）

ユーザ登録はこちらのページ **86886.jp/user/**（http://www 不要）より登録いただけます。

必要な情報
①返送先（氏名・住所・電話番号（内線）・FAX番号）
②平日昼間の連絡先
（氏名・住所・電話番号（内線）・FAX番号）
③バッファロー製品名
④バッファロー製品のシリアルナンバー
⑤具体的な症状／エラーメッセージ
⑥発生状況（初めから・ある日突然等）、
発生頻度（必ず、時々、時間が経つと等）
⑦ご使用環境（パソコン機種名、OS（Windows XP等）、周辺機器）
⑧製品以外の添付品（ACアダプタ、ケーブルなど）

※受付時間や電話番号などは、変更されることがあります。最新の内容は、弊社ホームページでご確認ください。
※This product supports only Japanese language.
Technical and customer support is limited to Japan only.
This product supports Japanese language Operating Systems ONLY.

弊社へご提供の個人情報は次の目的のみに使用し、お客様の同意なく第三者への開示は致しません。
・お問合せに関する連絡・製品向上の為のアンケート（サポートセンター）・添付品の販売業務（備品販売窓口）
・製品返送/詳細症状の確認/見積確認/品質向上の為の返送後の動作状況確認（修理センター）

■本書に記載された仕様、デザイン、その他の内容については、改良のため予告なしに変更される場合があり、現に購入された製品とは一部異なることがあります。
■本書の内容に関しては万全を期して作成していますが、万一ご不審な点や誤り、記載漏れなどがありましたら、お買い求めになった販売店または弊社サポートセンターまでご連絡ください。
■本製品は一般的なオフィスや家庭のOA機器としてお使いください。万一、一般OA機器以外として使用されたことにより損害が発生した場合、弊社はいかなる責任も負いかねますので、あらかじめご了承ください。
・医療機器や人命に直接的または間接的に関わるシステムなど、高い安全性が要求される用途には使用しないでください。
・一般OA機器よりも高い信頼性が要求される機器や電算機システムなどの用途に使用するときはご使用になるシステムの安全設計や故障に対する適切な処置を万全におこなってください。
■本製品は、日本国内でのみ使用されることを前提に設計、製造されています。日本国外では使用しないでください。また、弊社は、本製品に関して日本国外での保守または技術サポートを行っておりません。
■本製品のうち、外国為替および外国貿易法の規定により戦略物資等（または役務）に該当するものについては、日本国外への輸出に際して、日本国政府の輸出許可（または役務取引許可）が必要です。
■本製品の使用に際しては、本書に記載した使用方法に沿ってご使用ください。特に、注意事項として記載された取扱方法に違反する使用はお止めください。
■弊社は、製品の故障に関して一定の条件下で修理を保証しますが、記憶されたデータが消失・破損した場合については、保証しておりません。本製品がハードディスク等の記憶装置の場合または記憶装置に接続して使用するものである場合は、本書に記載された注意事項を遵守してください。また、必要なデータはバックアップを作成してください。お客様が、本書の注意事項に違反し、またはバックアップの作成を怠ったために、データを消失・破棄に伴う損害が発生した場合であっても、弊社はその責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
■本製品に起因する債務不履行または不法行為に基づく損害賠償責任は、弊社に故意または重大な過失があった場合を除き、本製品の購入代金と同額を上限と致します。
■本製品に隠れた瑕疵があった場合、無償にて当該瑕疵を修補し、または瑕疵のない同一製品または同等品に交換致しますが、当該瑕疵に基づく損害賠償の責に任じません。

らくらく！セットアップシート
2006年11月24日 第2版発行　発行 株式会社バッファロー

WRP-AMG54 マニュアル　らくらく! セットアップシート

このたびは、WRP-AMG54（以後、中継機と表記します）をご利用いただき、誠にありがとうございます。本製品を正しく使用するために、はじめにこのマニュアルをお読みください。お読みになった後は、大切に保管してください。

つなぎ方

中継機は、このようにつないで使用します。「ステップ１ 中継機の電源を入れよう」をご覧になって接続してください。

メモ
・IEEE802.11a規格の無線機能をもったパソコンが必要です。
・本製品は、AirStation（親機）とパソコンとの中間に設置してください。

AOSSに対応していない無線環境で本製品を使う場合
エアナビゲータCD内「画面で見るマニュアル（AirStation設定ガイド）」の「マニュアルを読む」→「製品情報」→「中継機」→「AOSSに対応していない無線環境で使うには」を参照してください。

パッケージ内容

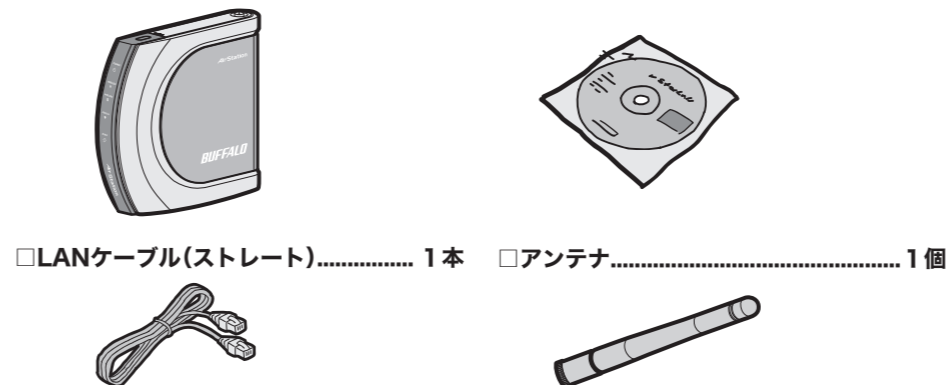
万が一、不足しているものがありましたら、お買い求めの販売店にご連絡ください。

□**WRP-AMG54**..................................... 1個

□**エアナビゲータCD**............................ 1枚

□**LANケーブル（ストレート）**................ 1本

□**アンテナ**.. 1個

□**ACアダプタ**... 1個
□**縦置き用スタンド**................................. 1個
□**らくらく！セットアップシート（本紙）**.. 1枚
□**無線LAN設定サービス申込書**............. 1枚

※本製品は、本紙によってセットアップができるため、冊子のマニュアルは添付しておりません。本紙よりも詳細な情報が必要な場合は、エアナビゲータCD内の「画面で見るマニュアル（AirStation設定ガイド）」を参照してください。
※本製品の保証書は、外箱に印刷されています。本製品の修理をご依頼いただく場合に必要となりますので、大切に保管してください。
※追加情報が別紙で添付されている場合は、必ず参照してください。
※本製品は、GPLの適用ソフトウェアを使用しており、これらのソースコードの入手、改変、再配布の権利があります。詳細は、添付CD-ROM内の「gpl.txt」をご覧ください。

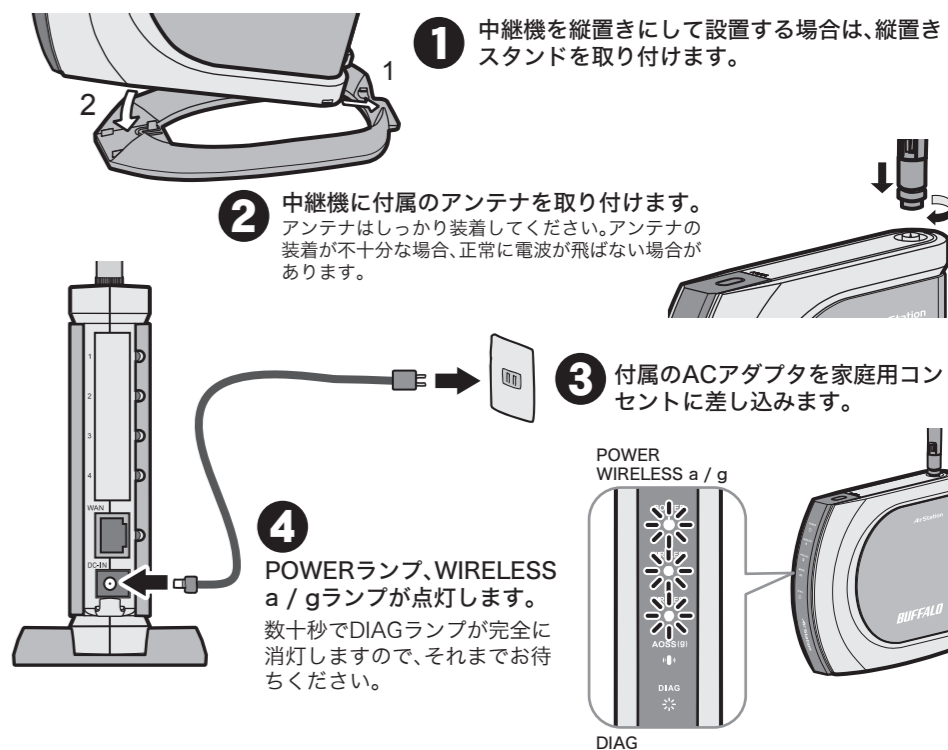
セットアップしよう

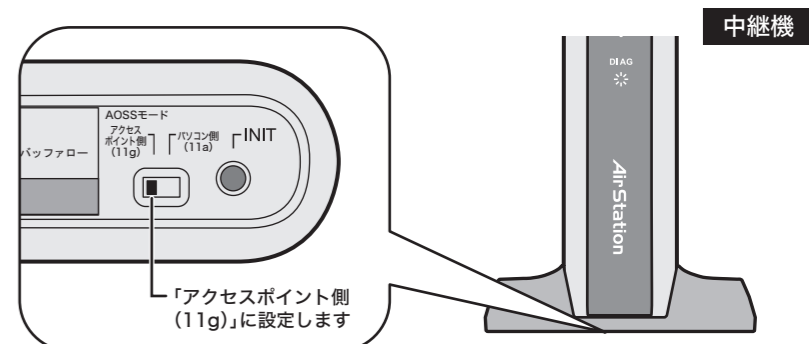
ステップ1 中継機の電源を入れよう

❶ 中継機を縦置きにして設置する場合は、縦置きスタンドを取り付けます。

❷ 中継機に付属のアンテナを取り付けます。
アンテナはしっかり装着してください。アンテナの装着が不十分な場合、正常に電波が飛ばない場合があります。

❸ 付属のACアダプタを家庭用コンセントに差し込みます。

❹ POWERランプ、WIRELESS a / gランプが点灯します。
数十秒でDIAGランプが完全に消灯しますので、それまでお待ちください。

ステップ2 親機と中継機をAOSSで接続しよう

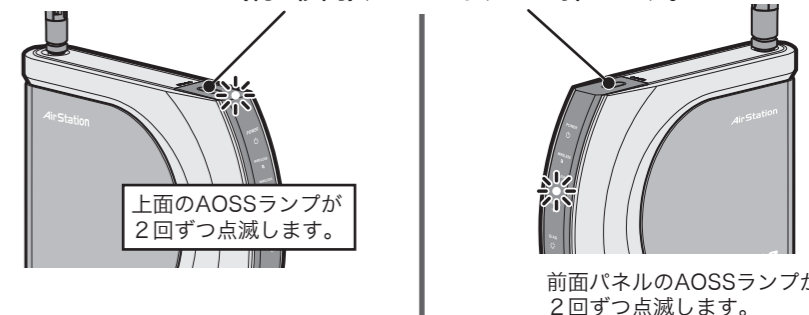
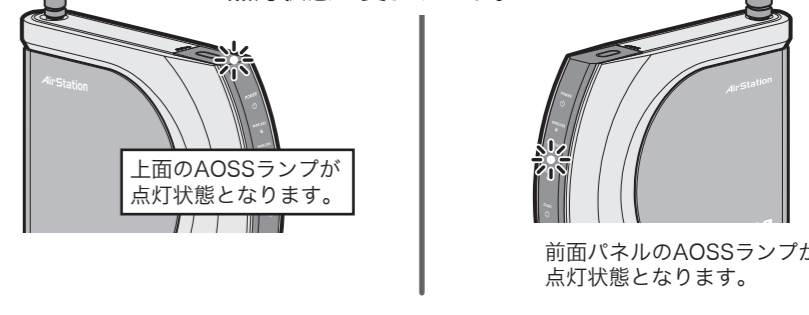
❶ 中継機のAOSSモード切替スイッチを「アクセスポイント側（11g）」に設定します

AirStation（親機）　　中継機

❷ AOSSランプが２回ずつ点滅するまで（約3秒間）、AOSSボタンを押します。

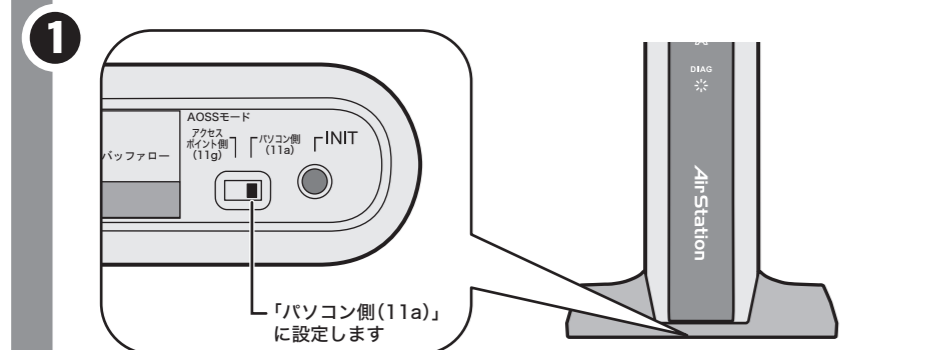
前面パネルのAOSSランプが２回ずつ点滅します。

❸ AOSSランプが、２回ずつ点滅状態→点灯状態に変わります。

前面パネルのAOSSランプが点灯状態となります。

ステップ3へつづく

ステップ3 パソコンと中継機をAOSSで接続する

メモ
中継機を使用する前にAirStation(親機)とパソコンをAOSSで接続していた場合は、以下の手順をおこなう必要はありません。

❶

❷ 画面右下のタスクトレイにある アイコンを右クリックして、「プロファイルを表示する」を選択します。

❸ 「AOSS」ボタンをクリックします。

❹ 「左図の様に、AOSSランプが2回点滅するまでボタンを押し続けてください。」と表示されます。

1 中継機の上面にあるAOSSランプが2回ずつ点滅するまで(約3秒間)、AOSSボタンを押します。

2 AOSSランプが2回ずつ点滅します。

※AOSSボタンは、中継機の電源を入れた状態で押してください。

❺ 自動的に中継機が検索されて、接続設定がおこなわれます。

接続設定は、数分かかります。

メモ
・「AOSSモードのアクセスポイントが見つかりませんでした」と表示されたときは、[キャンセル]をクリックした後、「困ったときは」(P.3)の「●中継機と無線アダプタ(子機)がAOSSで無線接続できない場合」を参照してください。
・エラーメッセージが表示されたときは、エアナビゲータCD内「画面で見るマニュアル(AirStation設定ガイド)」の「クライアントマネージャ3の使い方」を参照してください。

❻

接続が完了すると、「AirStationとの接続を完了しました」と表示されます。

AOSSランプが2回ずつ点滅状態→点灯状態に変わります。

メモ
中継機に正しく接続されなかった場合、中継機のAOSSランプが2回ずつ点滅から点滅に変わります。その場合は、再度手順 ❷ からおこなってください。

「ステータス」をクリックします。

「認証完了」と表示されます。

<< これで中継機との接続は完了しました >>

セキュリティ設定(暗号化)も自動で設定されています

設定画面を表示するには

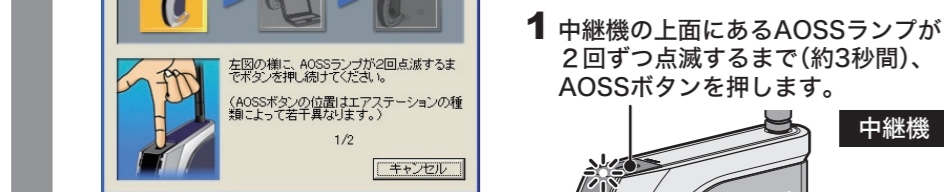
さらに細かな設定をおこなう場合は、設定画面からおこないます。以下の手順で中継機の設定画面を表示してください。
※パソコンにセキュリティソフトなどがインストールされている場合は、ファイアウォール機能を一時的に無効にして設定画面を表示してください。
※Windows 98/95/NT4.0をお使いの場合は、下記の手順で設定画面が表示できません。エアナビゲータCDから「マニュアルを読む」→「製品情報」→「中継機」→「WEB設定画面」→「設定画面を表示する」を参照して設定画面を表示してください。

❶ CD-ROM「エアナビゲータCD」をパソコンにセットします。

❷ エアナビゲータが起動しますので、[オプション]-[上級者向けインストール]をクリックします。

❸

「AirStation設定ツール」にチェックをつけます。

❹ 「インストール開始」をクリックし、画面にしたがってインストールをおこないます。

❺ [スタート]-[(すべての)プログラム]-[BUFFALO]-[エアステーションユーティリティ]-[AirStation設定ツール]を選択します。

❻ 自動的に中継機が検索されますので、検索された中継機を選択して、[WEB設定]をクリックします。

❼

ユーザー名とパスワードの入力画面が表示されますので、
「ユーザー名」欄→root(小文字)
「パスワード」欄→空欄
として、[OK]をクリックします。

❽ 設定画面が表示されます。

画面で見るマニュアルの読み方「AirStation設定ガイド」

設定で困ったときや、さらに細かな設定をする場合は、以下の手順で「画面で見るマニュアル(AirStation設定ガイド)」を参照してください。

❶ CD-ROM「エアナビゲータCD」をパソコンにセットします。

❷

[マニュアルを読む]をクリックします。

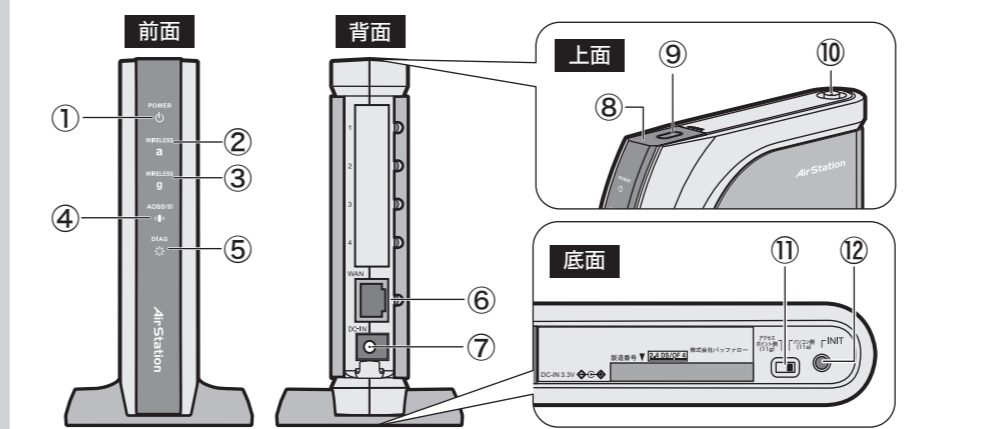
❸ 「マニュアルをインストールしてから読みますか?」と表示されますので、インストールする場合は、[はい]をクリックします。
※インストールしたマニュアルは、[スタート]-[(すべての)プログラム]-[BUFFALO]-[エアステーションユーティリティ]-[AirStation設定ガイド]から、いつでも参照することができます。

❹

「AirStation 設定ガイド」が表示されますので、ご覧になりたい項目をクリックしてください。

※中継機に関する情報は、「マニュアルを読む」→「製品情報」→「中継機」からご参照ください。

各部の名称とはたらき

本製品の各部の名称とはたらきを説明します。

① **POWERランプ(緑)** 点灯:ACアダプタ接続時　消灯:ACアダプタ未接続時

② **WIRELESS aランプ(緑)** パソコン側(IEEE802.11a[5.2GHz])の無線の状態を示します。
点灯:無線LAN動作時　点滅:無線LAN通信時

③ **WIRELESS gランプ(緑)** アクセスポイント側(IEEE802.11g[2.4GHz])無線の状態を示します。
点灯:無線LAN動作時　点滅:無線LAN通信時

④ **AOSS(g)ランプ(橙)** AirStation(親機)とのAOSS動作を表示します。

点滅状態	内容
消灯	AOSS設定をしていない／暗号を手動で設定している
点灯	セキュリティキー交換処理に成功(AOSS成功)
2回点滅	セキュリティキー交換処理を行える状態(AOSS待機中)
点滅	セキュリティキー交換処理に失敗(AOSS失敗)

※AOSS設定完了後にAirStation(親機)と通信できなくなった場合も点滅します。
※中継機前面のAOSS(g)ランプが点灯しているときは、暗号化キーが設定されています。設定されている暗号化キーは、エアナビゲータCD内「画面で見るマニュアル(AirStation設定ガイド)」の「マニュアルを読む」→「製品情報」→「中継機」→「WEB設定画面」→「AOSS機能で設定された内容を確認する」を参照して、確認してください。

⑤ **DIAGランプ(赤)** 点滅回数により中継機の状態を示します。
※中継機の電源を投入した際にも、しばらく点灯します。

点滅状態	内容	状　態
2回点滅※1	フラッシュROM異常	フラッシュメモリの読み書きができません。
3回点滅※1	有線LAN異常	有線LANコントローラが故障しています。
4回点滅※1	無線LAN異常	無線LANコントローラが故障しています。
5回点滅	IPアドレス設定異常	DHCPサーバから自動取得した中継機のIPアドレスと、設定用ポートのIPアドレスが同一のネットワークアドレスになったため通信できません。設定用ポートのIPアドレスを変更してください。
連続点滅※2	ファームウェア更新中 設定保存中	ファームウェアを更新しています。 設定を保存しています。

※1　一度、ACアダプタをコンセントから抜いて、しばらくしてから再度差し込んでください。再びランプが点滅している場合は、弊社修理センター宛てにAirStationをお送りください。
※2　ファームウェア更新中と設定保存中は、絶対にACアダプタをコンセントから抜かないでください。

⑥ **設定用ポート／ランプ(緑)** LANケーブルでパソコンを接続して、設定を行なう場合に使うポートです。10M/100M対応です。
点灯:リンク時　点滅:通信時

⑦ **DCコネクタ** 付属のACアダプタを接続します。

⑧ **AOSSランプ(橙)** パソコンとのAOSS動作を表示します。

点滅状態	内容
消灯	AOSS設定をしていない／暗号を手動で設定している
点灯	セキュリティキー交換処理に成功(AOSS成功)
2回点滅	セキュリティキー交換処理を行える状態(AOSS待機中)
点滅	セキュリティキー交換処理に失敗(AOSS失敗)

※中継機上面のAOSSランプが点灯しているときは、暗号化キーが設定されています。設定されている暗号化キーは、エアナビゲータCD内「画面で見るマニュアル(AirStation設定ガイド)」の「マニュアルを読む」→「製品情報」→「中継機」→「WEB設定画面」→「AOSS機能で設定された内容を確認する」を参照して、確認してください。

⑨ **AOSSボタン** 中継機の電源を入れた状態で、AOSSランプが点滅するまで(約3秒間)スイッチを押すと、AirStationがセキュリティキー交換処理を行える状態(AOSS動作状態)になります。
点滅するAOSSランプは、AOSSモード切替スイッチの設定により変わります。
アクセスポイント側(11g)のとき:
中継機の前面パネルにあるAOSSランプが点滅します。
パソコン側(11a)のとき:
中継機の上面にあるAOSSランプが点滅します。

⑩ **アンテナコネクタ** 付属のアンテナを接続します。

⑪ **AOSSモード切替スイッチ** AOSSをアクセスポイント側の無線でおこなうか、パソコン側の無線でおこなうかを切り替えます。
アクセスポイント側(11g):
アクセスポイントとAOSSをおこなうときに切り替えます。
パソコン側(11a):
パソコンとAOSSをおこなうときに切り替えます。

⑫ **設定初期化スイッチ** 中継機の電源を入れた状態で、DIAGランプが点灯するまで(約3秒間)スイッチを押し続けると、AirStationが初期化されます。

困ったときは

「画面で見るマニュアル」※1の「困ったときは」を参照してください
画面・イラストを使ったわかりやすい解決策が記載してあります。

●AirStation(親機)と中継機がAOSSで無線接続できない場合
⇒AirStation(親機)と中継機を近づけてから、AOSSボタンを押してください。
⇒AirStation(親機)および中継機の電源を入れなおしてください。
※ACアダプタは、AirStation(親機)および中継機のDCコネクタに奥までしっかりと差し込んでください。
⇒AirStation(親機)の無線チャンネルを変更してください。
AirStation(親機)のマニュアルを参照して、無線チャンネルを変更してください。

●中継機と無線アダプタ(子機)がAOSSで無線接続できない場合
⇒中継機と無線アダプタ(子機)を近づけてから、AOSSボタンを押してください。
⇒中継機の電源を入れなおしてください。
※ACアダプタは、中継機のDCコネクタに奥までしっかりと差し込んでください。
⇒中継機の無線チャンネルを変更してください。
有線LANポートを搭載したパソコンから、下記の手順で無線チャンネルを変更してください。
1.添付のLANケーブルで中継機とパソコンを接続します。
2.「設定画面を表示するには」(P.2)を参照して、設定画面を表示します。
3.[機能設定]-[無線設定]欄にある「中継機の無線チャンネルを変更する」をクリックします。
4.無線チャンネルを「自動」以外に変更して、[設定]ボタンをクリックします。
5.設定後、無線パソコン(子機)から中継機に接続できることを確認します。

●AOSSで無線接続している環境に、AOSSに対応していない無線アダプタを接続する場合
＜AOSSを使用せずに接続する方法＞
⇒エアナビゲータCDから「マニュアルを読む」→「他社無線アダプタを使用する方法 」を参照して、接続してください。(読む際は、「AirStation」を「中継機」に読み替えてください。)

※1 「画面で見るマニュアルの読み方」(P.2)を参照。

主な仕様／出荷時設定値

●主な仕様

消費電力　最大4.5W
動作温度/動作湿度　0〜40℃/20〜80%(結露なきこと)
外形寸法(スタンド除く)　28(W)×130(H)×144(D)mm

●主な出荷時設定

項目	出荷時設定
アドレス設定	
無線側IPアドレス	192.168.11.210(255.255.255.0)
設定用ポートIPアドレス	192.168.20.1(255.255.255.0) DHCPサーバ機能:有効
管理設定	
管理ユーザ名・パスワード	root / 設定なし

製品仕様および製品概要については、エアナビゲータCD内「画面で見るマニュアル(AirStation設定ガイド)」を参照してください。
すべての出荷時設定値は、「画面で見るマニュアル(AirStation設定ガイド)」の「マニュアルを読む」-「製品情報」-「中継機」-「WEB設定画面」-「詳細設定画面の機能一覧」に記載されています。